月極域探査ワークショップその3 プログラム

時間	発表タイトル	発表者	所属
10:00	開会挨拶	若田 光一	JAXA 理事
10:10	国際宇宙探査のシナリオ	佐々木 宏	JAXA
10:25	月極域探査ミッションの検討状況		
	・全体概要と検討経緯	星野健	JAXA
	・資源利用シナリオ	成田 伸一郎	JAXA
	・ミッション要求分析	白澤 洋次	JAXA
	・着陸地点検討状況およびツール開発	井上 博夏	JAXA
	・ローバの検討状況	若林 幸子	JAXA
	・機器の概念検討公募と応募状況	大竹 真紀子	JAXA
	・総合討論		
12:10	国際宇宙探査と宇宙科学の連携	國中 均	JAXA 理事
12:20	昼食		
13:20	水氷観測機器の提案と月極域探査技術検討の紹介		
	・ispace の提案する水氷資源探査	清水 敏郎	ispace
	・探査車搭載型中性子検出器	晴山 慎	聖マリアンナ医大
	・月アクティブ地震探査装置	辻 健	九州大学
	・高分解能地中レーダ	宮本 英昭	東京大学
	・水素検出のためのレーザー誘起プラズマ発光分光装置	長 勇一郎	東京大学
	・月極域における水資源探査のための超小型プローブ	尾崎 直哉	JAXA
	・(多反射)リフレクトロン型 TOF 質量分析器	齋籐 義文	JAXA
	・レーザー法水同位体計測装置	橋爪 光	茨城大学
	・画像分光装置および掘削孔プローブ	佐伯 和人	大阪大学
	・非接触移動式 RI 水分計	池永 太一	SRE
	・JAXA における月極域探査実現のための研究紹介	内藤均	JAXA
14:40	休憩 + ポスターセッションコアタイム		
15:10	パネルディスカッション:月極域を利用したサイエンスの重要性		
	パネリスト:		
	・月極域探査 TF の成果	佐伯 和人	大阪大学
	・揮発性成分の観測	橋爪 光	茨城大学
	・月面の環境観測	三宅 洋平	神戸大学
	・月震観測	辻 健	九州大学
	・月の資源と科学	宮本 英昭	東京大学
	・国際宇宙探査実現のための人材育成	倉本 圭	北海道大学
	・超小型探査による科学	尾崎 直哉	JAXA
	・月惑星探査データ解析ツール	井上 博夏	JAXA
	モデレータ:	藤本 正樹	JAXA
16:55	閉会挨拶	五味 淳	JAXA 理事補佐
17:00	閉会		